

ノリ養殖環境速報 KH-04-02 (播磨灘)

令和4年11月14,15日 調査
 令和4年11月15日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、東部海域および沖合では2~5 $\mu\text{mol/L}$ 前後の値で推移していますが、北西部沿岸域では低い値が続いています。大型珪藻のユーカンピア、コスキノディスクスワイレシーはわずかに確認されました。

大阪管区气象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より少ない見込みとされており、海域の栄養塩濃度は現状維持程度で推移すると考えられます。

- ・兵庫県の情報：<http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- ・香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和4年11月24日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

【表層水温(°C)】

白浜以西：18.8 ~ 20.1，家島諸島周辺：20.0 ~ 21.0，江井ヶ島・高砂周辺：19.8 ~ 20.7，明石海峡付近・西浦：20.3 ~ 20.5，鹿ノ瀬周辺：20.2 ~ 20.5



